

課題 1/オンライン

県冊子から学ぶ W&L

目的：

地域の多様な働き方をしている方々のロールモデル集などを活用して、共感した方をモデルに、4つのLと統合の観点でキャリアを分析してみる。

まず、ロールモデルのキャリアに関する情報を「4 領域シート」に整理する。次に「統合シート」へ近接・統合領域を意識しながら記入する。最後に、自身のキャリア展望にあてはめ、特にワークライフバランスの点から考察することで、4つのLや統合の視点の理解を深める。

課題 1：多様な働き方

—「MEET ME BOOK」から考える「なりたい姿と今できる一歩」の準備—
受講生のみなさん

最終発表に向けて、あなた自身の「なりたい姿」と「今（大学生活の中で）できる一歩」の準備に取り掛かりましょう。この課題1では、神奈川県のリフキャリア教育支援教材「MEET ME BOOK」を用いて、これまでの講義やグループワーク、実習（社会人へのインタビュー、第1回家庭体験）を通して学んだことを整理し、さらに理解を深めていきます。

「MEET ME BOOK」とは？：神奈川県が作成している大学生向けリフキャリア教育支援教材です。リフキャリアについて考えるきっかけとなるように、様々な職業や生き方を選択した社会人の皆さんのリフキャリアが紹介されています。以下のURLからアクセスし、目を通してください。

「MEET ME BOOK データ編」

<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/47546/meetmebookde-ta202003.pdf>

「MEET ME BOOK ロールモデル編」(vol.1)

<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/47546/917487.pdf>

「MEET ME BOOK ロールモデル編」(vol.2)

<https://www.pref.kanagawa.jp/documents/47546/2019role2.pdf>

(神奈川県 大学向けライフキャリア教育支援

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/fz3/cnt/f532110/uni.html>)

1. ① 「MEET ME BOOK ロールモデル編」(vol.1、vol.2) の中から3人選んでください。共感した人や関心を持った人だけではなく、「なぜこのような選択をしたのか気になる」人や「わたしの描く生き方とは違うけどなんだか楽しそう…」な人も、ぜひ選んでみてください。

● 選んだ人：① _____ / ② _____ / ③ _____

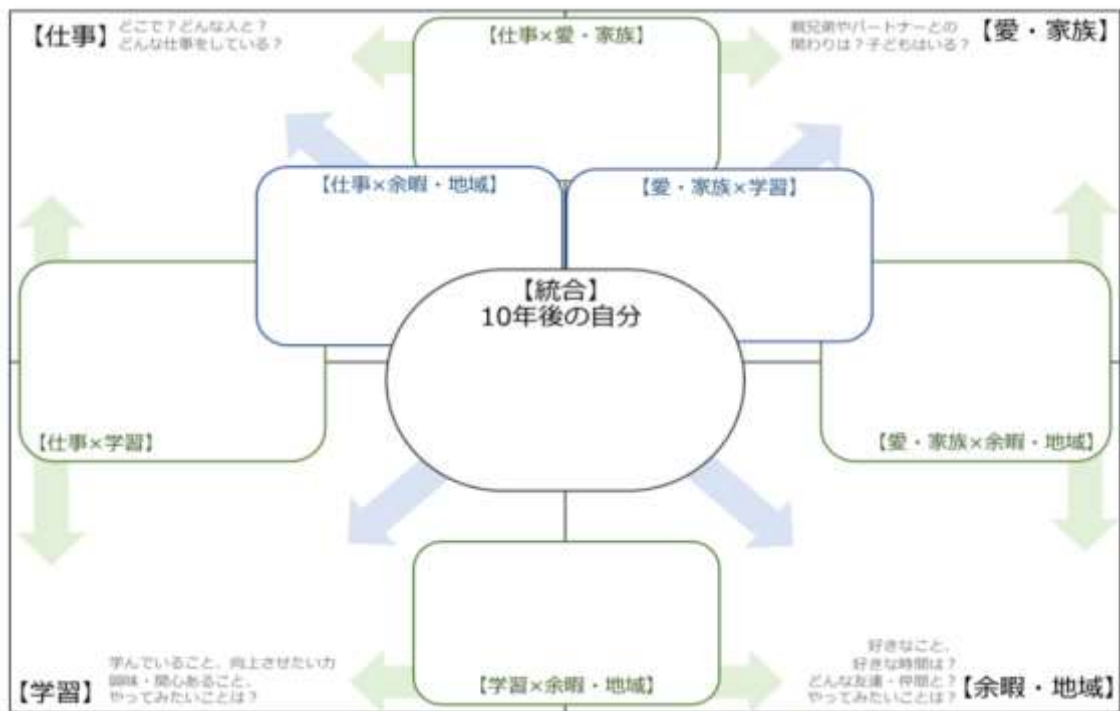
② ①で選んだ人の中から1人選び、以下の「4領域シート」に書き込みながら、整理してみてください。 選んだ人：

【仕事】 <small>どこで？どんな人と？ どんな仕事をしている？</small>	<small>親兄弟やパートナーとの 関わりは？子どもはいる？</small> 【愛・家族】
【学習】 <small>学んでいること、向上させたい方 興味・関心あること、 やってみたいことは？</small>	<small>好きなこと、 好きな時間は？ どんな友達・仲間と？ やってみたいことは？</small> 【余暇・地域】

③ 下の図のように4領域で重なる部分を意識し、書き込んでください。

考えるヒント：第8回目の授業内容を振り返ってみよう

- ライフイベントにジェンダー問題がどのように関わっているでしょうか。
- ワークライフバランスがどのように実現されているでしょうか。



- 書き込んだ「4領域シート」を見て、ワークライフバランスの実現のためにどのような工夫がなされていると考えますか。あなた自身のワークとライフのバランスについても考え、気づいた点をまとめてください。（800字程度）